



「なかよしまつり」をしました



12月22日(金)に生活科の学習で、「なかよしまつり」を開きました。

「一年生によろこんでもらえるようなおまつりにしよう」というめあてのもと、グループで真剣に話し合い、ゲームの準備をしました。ルールを工夫したり、折り紙の景品をたくさん作ったり、限られた時間の中で精いっぱい頑張ることができました。

この学習を通して、また一步、成長を感じることができました。活動の一部をご紹介します。ご覧ください。



「絵合わせゲーム」で神経衰弱を楽しみました。



どんぐりごまがどこに倒れるか、ドキドキでした。



的をどれだけ倒せるかを競う「空気ほう」
大盛況でした。



大小様々な魚などを作り、釣りを楽しみました。



「コロコロ虫」は、思った方向に転がらないので、コツ
が必要なゲームでした。



一年生に楽しんでもらった後は、2年生同士でゲーム
を楽しみました。大役が終わって、ほっと一息緊張が
ほぐれました。



小さいのがたくさんで、準備も大変でした。



こちらは、初めの会の様子です。緊張気味。



手前が1年生、奥が2年生です。



カーレースのほかけ車は、とってもカッコいい出来上がりでした。



各クラス代表の、お囃子組です。軽快な太鼓の演奏でした。



たくさんの景品に、1年生もよろこんでくれました。



みんなで協力して、お祭りを盛り上げることができました。



素早く積み上げられたコップを片づける「スピードコップ」、タイマーを片手に真剣な表情です。



「おもしろふくわらい」では、へんてこな顔がたくさんできて、1年生も2年生も笑顔いっぱいでした。



「しゃてき」は、後半から行列が出来て盛り上がっていました。狙いをよく定めて、当たった時にはお店の人みんな喜んでいました。



「ビー玉ころがし」では、お客さんが目を閉じながら、当たりを狙ってビー玉を転がしていました。景品の種類がたくさんあって、女の子に人気でした。



「ねらいをさだめてかみづつゆみや」は、弓矢の打ち方にコツがあり、1年生にやり方を丁寧に教えてあげていました。



1年生が「2年生からこんなすてきな景品をもらったんだ！」と大喜びで報告してくれました。1年生を喜ばせたいという目標が達成された瞬間でした。1年生から「楽しい出し物をありがとう。」とお礼を言われた2年生もたくさんいました。